

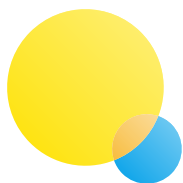
みなさま、どのようにされていますか？

オプチューン[®]のある 生活と工夫

監修

浜松医科大学医学部附属病院 脳神経外科 教授

黒住 和彦 先生



この冊子を手にした オプチューン®をご使用中の患者さまへ

浜松医科大学医学部附属病院 脳神経外科 教授 黒住 和彦 先生

NovoTTF-100Aシステム（オプチューン）は、腫瘍治療電場（TTフィールド）療法を行うための装置です。


このオプチューンは最大の治療効果を得るために、長期間継続して使用することが大切です。1ヵ月に75%以上の期間、1日にして平均18時間以上の使用が推奨されています。しかしながら、INEトランスデューサーアレイ（以下、アレイ）を貼っている部分の頭皮が温くなるため、特に暑い時期は、頭皮の温度上昇や、ウィッグをかぶることによる蒸れなどを不快に感じて、治療を中断してしまう方もいらっしゃいます。

そこで、オプチューンによる治療の一助となるよう、オプチューンによる治療をご継続中のみなさまから「暑い時期を乗り切るための工夫」や、「機器の重さを少しでも軽減する工夫」などをお聞かせいただき、“知恵袋”として1冊の読み物にまとめることにしました。

この冊子が、みなさまの治療継続のお役に立てればと思います。なお、「暑くて治療を続けるのは難しい」などと思われた場合でも、主治医と話し合うことで解決策が見つかるかもしれません。お困りのことがあれば、ぜひ主治医にご相談ください。

暑い時期に起こりやすい事象と、発生した場合の対処方法


暑い場所でアラームがなった場合

-  アレイのディスクの温度が上昇したことが考えられます。一度本体の電源を切って、涼しい場所で温度が低下するのをお待ちください。

治療中にアレイのディスクの温度センサーが41℃を超えると、アレイを接続している本体の電源が自動的に切れるよう設計されています。




汗でアレイの粘着力が低下し、剥離してアラームがなった場合

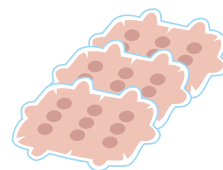
-  治療を中断し、医療用テープや伸縮ネットなどでアレイを頭皮に密着させ、治療を再開してください。お手持ちのアレイの枚数に余裕があれば、アレイを交換して治療を再開してください。



ジェルが溶けた場合

-  アレイを交換してください。

ジェルが溶けることでアレイのディスクの密着性が低下し、アラームがなったり、ディスクが直接頭皮に接触することで、頭皮にダメージを与えたりすることがあります。



その他の注意事項

- 取扱説明書に従って使用してください。
- 氷枕やぬれタオルなどでアレイや機器をぬらさないでください。
- アレイは週に2～3回交換してください。

ノボキア株式会社の患者・ご家族さま向けサイトにも、高温多湿の時期におけるアレイの取り扱いについての情報がございます。
https://www.optune.jp/for_patients/



みなさまの声を集めました

オプチューン®のある生活 暑い時期の過ごし方

市販の冷却ジェルシートを 使っています



発熱したときに使う冷却ジェルシートや保冷剤を首に貼っています。首を冷やすことで体全体がひんやりして気持ちがいいです。

Aさん

帽子と
なった

首周りを冷やすだけでも 違います



冷感作用のあるスカーフで、首周りの温度を下げるだけでも違います。Bさん

見た目も涼しい アイテムを使っています



夏はストローハット（麦わら帽子）がいいです。色違いのものも購入して、洋服とコーディネートしています。

Cさん



ウィッグがセットにもものもあります

ネット検索で見つけました。普段はウィッグの上に帽子をかぶっているのですが、夏場は一体型のものにかえています。Eさん

頭頂部がメッシュになったウィッグを愛用しています



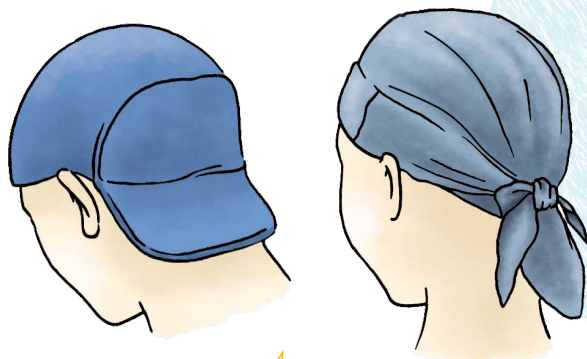
アレイを貼る部分がメッシュになったウィッグがあります。Fさん

ウィッグについては、通院している医療施設にお問い合わせください。



“ツバ”が広めの帽子だと、額の部分がうまく隠れ、襟元もカバーできるし、何より広い範囲で直射日光を防ぐので、暑い日の外出には重宝しています。Dさん

本来は別の用途で使用するものを使っています



バイクに乗る人や工事関係者の方が使う“ヘルメットインナーキャップ”。通気性がよく、消臭機能がついたものもあります。それに後頭部から襟足部分まで覆えて、コードも隠れるのでとっても便利です。Gさん

オプチューン®のある生活—暑い時期の過ごし方

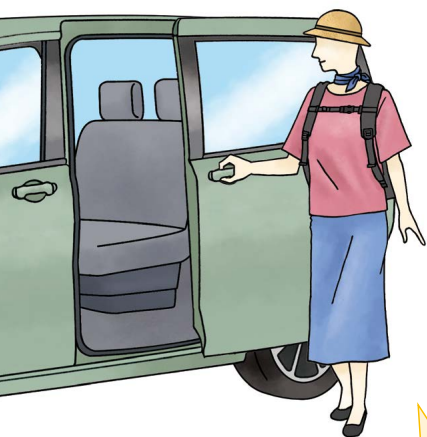
リュックサックがぬれないように、ポンチョ型の雨具も常備しています。Jさん

軽い“はおりもの”は、コードを隠すほか、冷房対策にもなります。Hさん

日傘で直射日光を防いでいます。晴雨兼用傘なら突然の雨でも慌てません。Iさん



窓には日よけスクリーンや遮光遮熱シートを用いて、室内温度を上げないように工夫しています。Lさん



暑さ対策として、少しでも日光が当たらないように、車に乗るときは窓側ではなく後部座席の真ん中に座っています。Kさん



熱気や汗をすばやく逃がしたり、ひんやり涼しく感じられる素材の機能付き寝具を使ったりしています。Mさん

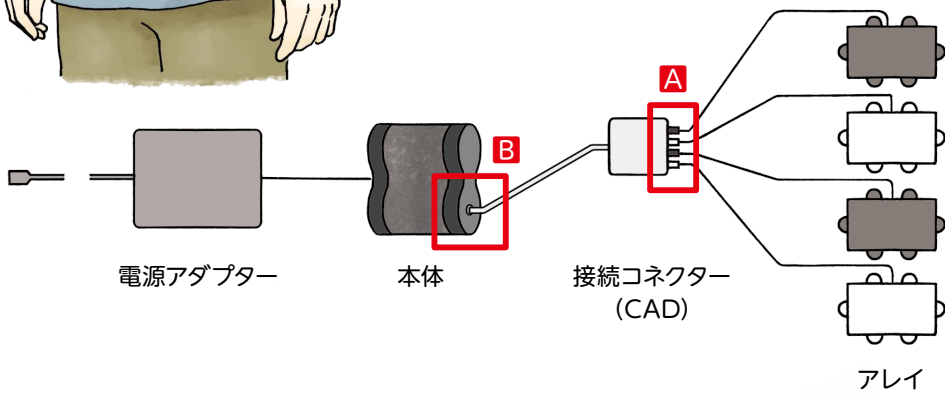


低反発のウレタン素材の枕は熱がこもりやすいので、そばがらなど通気性のよいものを使っています。Nさん

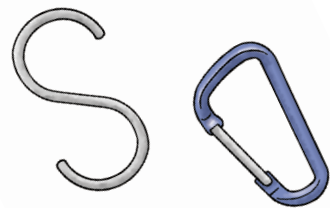
重さ軽減のための工夫

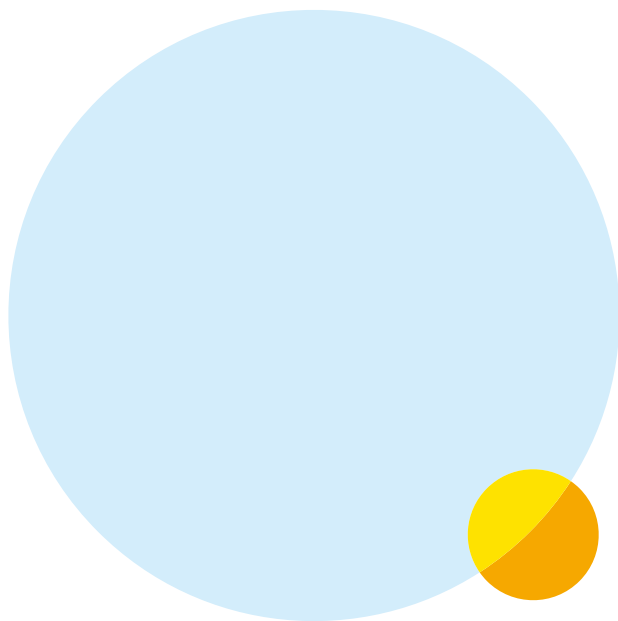


接続コネクタ（CAD）からアレイの
コネクタ 4本を外す（Aの箇所）に
は力があるので、私はコネクタでは
なく、本体からCADを外す（Bの箇所）
ようにしています。何か作業をする際
に、外したCADをボディーバッグに入
れておくと、それほど重みを感じず
にすみます。Oさん



キッチンやトイレなどさまざまな場所に
S字フックなどを備え付け、移動したときに
専用バッグをすぐにかけられるようにして
います。こうするとその場所にいる間は
重さを軽減することができます。Pさん





NovoTTF-100Aシステム (ブランド名: オプチューン®) は膠芽腫治療を目的とした医療機器です。
オプチューン®はノボキュアゲーエムベーハーの登録商標です。

novocure®

www.optune.jp

